

氏名：瀬川晃

役職：准教授、RCIC 運営委員会、広報委員会、図書委員会、入試実施委員会
担当授業：メディア表現基礎 3、制作基礎、メディアデザイン演習

活動の概要

研究では RCIC の活動としてソフトピア地区を中心とした「サイン計画」のリサーチと改修をすすめ、紀要に研究レポートとしてまとめた。授業以外に印刷物の実践的な制作機会として学生に対して IAMAS2021 など、ポスター・リーフレットなど制作指導、卒業生と連携した Annual Report2020 のデザイン監修を行った。学外では地域の文化活動「草の根交流文化サロン」の支援、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜にて公開講座、名古屋芸術大学非常勤講師を担当した。

学内外で携わった共同活動

サイン・スタディー → 紀要 第 12 巻 (発行：2021 年 3 月) 研究レポート

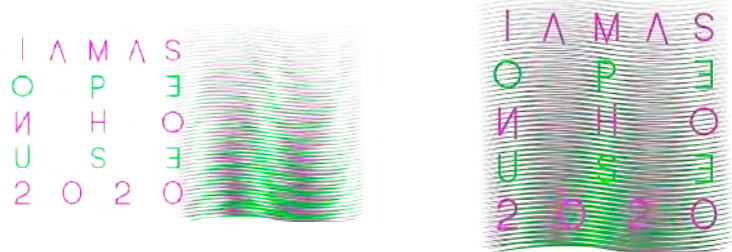
RCIC の活動としてソフトピアジャパリエリアを対象にした公共施設におけるサインを見直し、ケーススタディーとして適切に維持管理できる運用のためのガイドラインの制作・実践。



OPENHOUSE 2020 デザイン (ビジュアル・アイデンティティ)

ウェブを前提にアニメーションによるメインビジュアルのデザインを担当。連続する線の重なる角度によって干渉が起り、ある瞬間に偶発的な表現 (動的なモアレ) が生まれる。

制作：2020 年 5 ~ 7 月



図書館便り 寄稿

自作を語る / 思い出の一冊 / 学生に薦める一冊

発行：2020 年 7 月

IAMAS ショーケース

学生（M1）展示の企画や設営を調整した。

7月～8月26日：阿部和樹

8月27日～9月10日：カルティカ・メノン

9月11日～30日：ルーシー・チョ+丹治圭蔵



参加：新型グループ・ライド|新型グループ・ピクニック

オンラインで視聴と中継を同時並行に行いながら養老山をトレッキングで参加した。

デザイン：ビジュアルアイデンティティ

制作：2020年7月・10月

養老公園（こどもの国）→ 稜の滝 → 養老公園（こどもの国）



教員インタビュー：IAMAS ウェブ

コロナ禍で顕在化した公共サインの無秩序
特定の色を出さず、印象に残る世界観を作り上げる
デザインスキルは表現のリテラシー

公開：12月

IAMAS2020 修了研究発表会 デザイン監修

実行委員会デザイン担当学生より提案のあったキービジュアルの選定、フライヤー・リーフレットのレイアウト・校正などを全体にデザイン監修を担当した。

ビジュアル・レイアウト：大坂友美、幅田悠斗（M2）

会期：2021年2月20日～23日



IAMAS 産業・地域連携成果報告 2020 年度

卒業生（近藤崇司）と連携し、昨年のレイアウトを踏襲した小冊子の監修を担当した。

編集：佐々木紘子（産業文化研究センター）

デザイン：近藤崇司

発行：2021年2月



情報科学芸術大学院大学紀要 第12巻・2020年

表紙デザイン担当。身近な素材を元にスキャンを行いレイアウトした。

発行：2021年3月



社会活動

非常勤講師：名古屋芸術大学 ビジュアルデザインコース

ビジュアルデザインコース4年生を対象に卒業制作を指導した。

期間：2020年9月～1月

インタビュー：情報デザイン（放送大学）

放送大学 教養学部 情報コース・NHK エデュケーショナル 教育部
実践の場や授業での成果を元にデザインの実例を紹介した。

取材：2020年10月

プロポーザル評価：デジタル変革推進事業（公益財団法人ソフトピアジャパン経営支援室）

岐阜県内の中小企業・小規模事業者等のデジタル変革の推進を図ることを目的とし、補助金事業の採択者が実施しているデジタル変革推進事業を紹介するため、提案者からの書類とプレゼン動画を採点した。

審査：2020年11月

公開講座：岐阜大学（ネットワーク大学コンソーシアム岐阜）

研究活動を通して「描くこと」や「食べること」など、体験からしか得られない身近なテーマを取り入れた新しい気づきを促すデザイン事例を紹介した。

講演：2021年2月

制作協力：『糸で逢う』都竹政貴 MELCHI DESIGNS ポストカード

第54回草の根交流文化サロン in SEINO

ミシンで紙を縫ったり、ヤスリで擦りデニムのようなエイジング処理を施した。

会期：9月12日（土）—22日（火・祝）

会場：土川商店「場所かさじゅう」揖斐郡池田町宮地 930



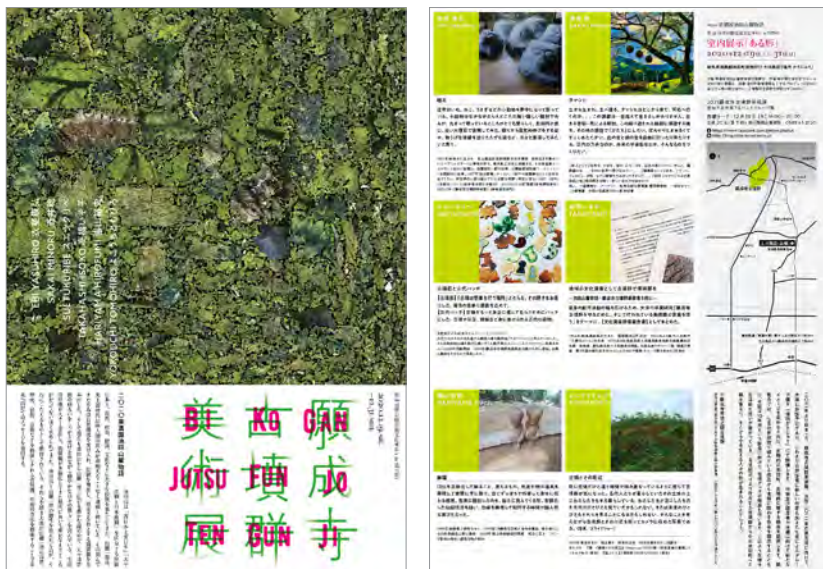
制作協力：願成寺古墳群美術展 室内展示「ある形」2020 フライヤー

第56回草の根交流文化サロン in SEINO

折り幅を変えることで情報の届け方が、タイトル→概要→作品と段階的になり、平面が立体的な構造を持つ可能性を追求した。

会期：2020年12月19日（土）～12月31日（日）

会場：土川商店「場所かさじゅう」揖斐郡池田町宮地 930



寄稿：そらあるき臨時増刊号

石川県金沢市で発行されている小冊子『そらあるき』にて、書籍にまつわるエッセーを寄稿した。

発行：2021年1月